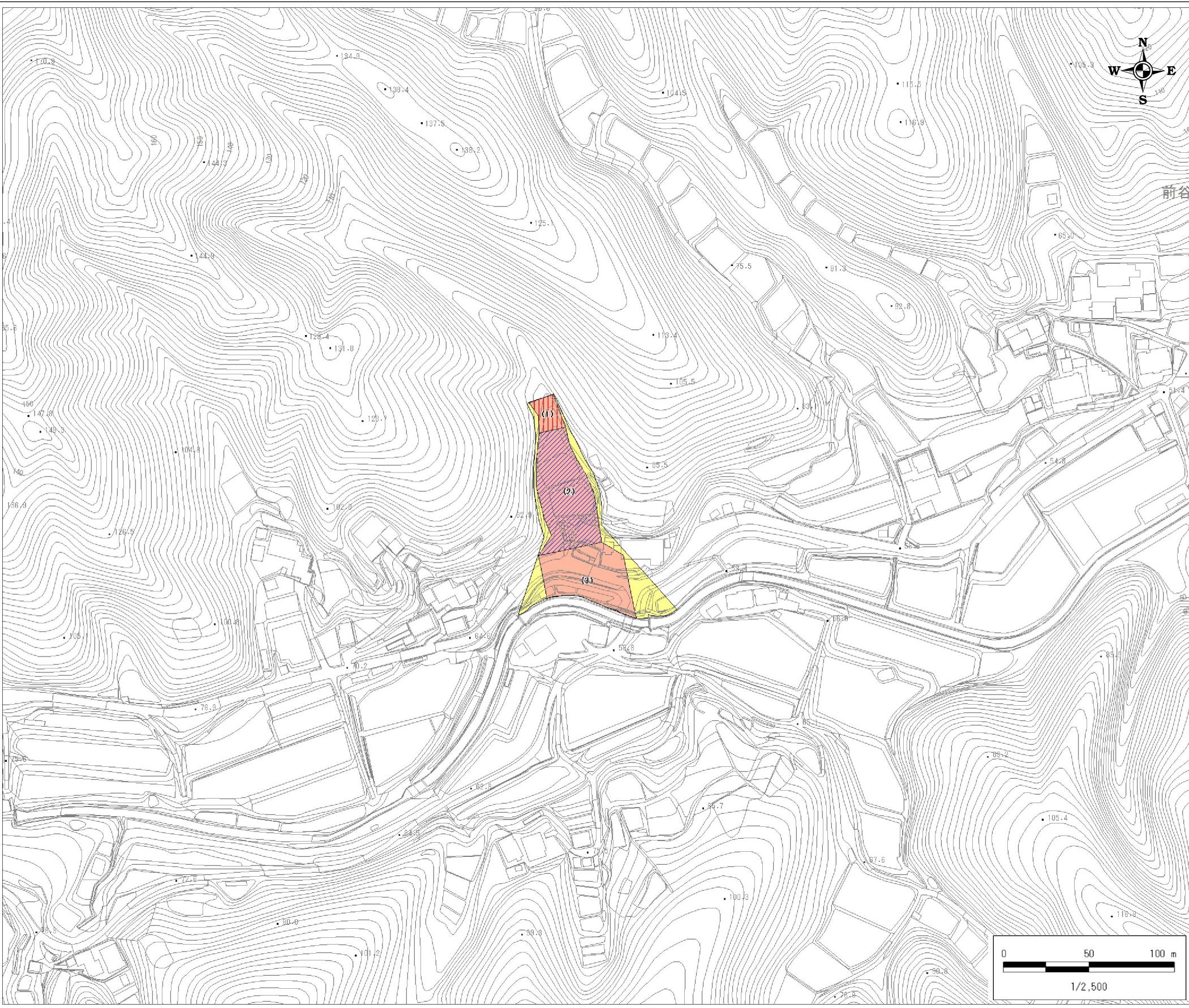


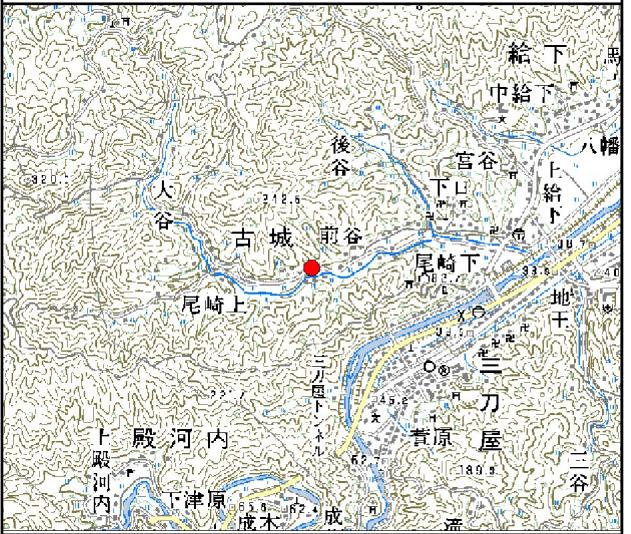
土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域 地図

縮尺: 1/2,500



自然現象の種類	土石流
基礎調査番号	132381A660416059
箇所名	大谷七
所在地	雲南市 三刀屋町古城

位 置 図^{*}



※この地図は、国土地理院の数値地図50000(地図画像)を使用したものである。

区域図凡例

The diagram illustrates the classification of soil and sand disaster warning areas. It features a yellow box at the top labeled "土砂災害警戒区域". Below it, a horizontal line separates the title from the classification area. The classification area is divided into three main sections:

- 土砂災害特別警戒区域 ((数字)は区分番号)**: A large rectangular area.
- 土石流の高さが1mを超える区域**: A red hatched rectangular area.
- 建築物に作用すると予想される力が50kN/m²を超える区域**: A pink hatched rectangular area.
- 建築物に作用すると予想される力が50kN/m²以下の区域**: An orange rectangular area.
- それ以外の区域**: A light orange rectangular area.

At the bottom left, the text "道路区域は除く" (Excluding road areas) is written.

十石等の力の大きさの表示

区分番号	(A)	(B)	区分番号	(A)	(B)
(1)	67.3	2.1			
(2)	45.4	1.6			
(3)	20.0	0.9			

の区分表記の説明

) 土石流により建築物に作用すると想定される力のうち最大のもの (kN/m²)
 (A)が当該建築物に作用する場合の土石流の高さ (m)

告示履歴

告示年月日	
告示番号	
告示年月日	
告示番号	

※「土石等の力の大きさの表示」欄で表示される数値は、実数値（計算値）を小数第二位で四捨五入したものです。

そのため、凡例で区分している数値の境界値付近では、凡例の説明と表示数値が一致しない場合があります。

例1) 土石流の高さの計算値が1.01mの場合、四捨五入により1.0mと表示されますが、実際は1mを超えているため、「土石流の高さが1mを超える区域」に該当します。

例2) 「土石流の高さが1mを超える区域」のうち、建築物に作用すると想定される力の計算値が50.01 kN/mの場合、四捨五入により50.0と表示されますか、

実際は50kN/mを超えていたため、「建築物に作用すると予想される力が50kN/mを超える区域」に該当します

1 / 1

島根県